

図面の見方講座（機械編）カリキュラム

講義内容：機械図面の情報を正しく理解して、加工する部品に忠実に反映する。

日 時 : 5/16 (水) ~18 (金) 13:00~17:00 (計12時間)

日 程	題 目	研 修 内 容
第1日目	図形を読みとるには	1. 製図規格 (JIS規格) 2. 図面の種類 3. 投影法 4. 見取り図、投影図の演習 5. 図面の大きさ、尺度と線の種類 6. 投影図、断面図、省略図 7. 展開図示、回転図示
	寸法がわかるには	1. 寸法の単位 2. 記号の種類 3. 公差 4. はめあい 5. 表面性状 (旧仕上記号) 6. 投影と公差の演習
第2日目	機械要素を知るには	1. ねじ 2. 歯車 3. 軸受け 4. ばね 5. テーパーと勾配 6. ピン、キー、リベット 7. 主な金属材料の記号等
第3日目	図面を間違いなく読むために	1. 図面を理解するための作業分解 2. 図面に記入されない寸法、公差の考え方 3. 部品図、表題欄 部品表 来歴表 4. 組立図、部品明細表 5. 実際の機械図面を読む練習 6. まとめ演習討議

注意) 日程、研修指導内容等について、一部変更する場合があります。